

平成 19 年 11 月 29 日

南海電気鉄道株式会社

みさき公園に新イルカ館を建設します

あわせて園内整備工事を実施し、新たな魅力づくりを目指します

当社創業 70 周年記念事業として開園した遊園地・みさき公園は、今年開園 50 周年を迎えました。

当社では、沿線価値向上のための施策を積極的に推進しており、同園周辺を沿線の日帰りエンターテイメントエリアと位置づけています。当社は、同エリアにヤングファミリー向け施設である同園と、大人向け施設の「大阪ゴルフクラブ」を有していますが、両施設ともシーサイドという大阪日帰り圏では希少な自然環境を持っており、この魅力を生かすことが重要なポイントであると考えています。

既に大阪ゴルフクラブは、本年 6 月から(株)南海大阪ゴルフクラブ(当社の 100% 子会社)が経営を引き継ぎ、ハード・ソフト両面でのレベルアップを図っています。

そして今般、50 周年記念事業の一環としてイルカ館を新たに建設し、大阪府下で唯一実施しているイルカショーのさらなる充実を目指すことといたしました。平成 20 年 3 月末から建設工事に着手し、完成は来年 9 月を予定しています。また、あわせて園内各所の整備工事も実施します。同工事には本年 12 月から着手することとしています。

詳細は別紙のとおりです。



新イルカ館（イメージ）

< 別紙 >

1. 新イルカ館の建設について

(1) 工事の概要

同園内の大阪湾に面する敷地の一角に、「新イルカ館（仮称）」を建設します。その特徴は以下のとおりです。

「ショープール」の正面を透明にすることで、お客さまに水中でのイルカの動きをご覧いただきます。

「ふれあいプール」を設け、お客さまにイルカと触れ合っていただきます。

お客さまから見てイルカの背景が海となるようにすることで、従来以上に迫力のあるイルカショーをお楽しみいただきます。

また、収容能力を現在の600人から約1.6倍の965人に拡充し、収益力の向上を図ります。

なお現在の施設では、新館完成までは従来どおりイルカショーを実施し、完成後もバックプールとして使用します。

(2) 新イルカ館の概要

ア、ショープール

(ア) 水量 864 t

(イ) 幅 20 m

(ウ) 奥行 14 m

(エ) 水深 4 m

イ、ふれあいプール（治療繁殖水槽）2基

(ア) 水量 106.3 t

(イ) 幅 7.5 m

(ウ) 奥行 5.6 m

(エ) 水深 3 m（浅瀬：80 cm）

ウ、観覧席 965席

エ、付帯施設

(ア) アシカ水槽

(イ) ペンギン水槽

水槽の一部を透明にし、お客さまに水中でのアシカ・ペンギンの動きをご覧いただきます。

(3) 産学協同などの強化

今後、近隣の大学や専門学校などの各級教育機関や周辺社会教育施設との協同や事業提携を積極的に図ることとします。現在、手始めとして大阪コミュニケーションアート専門学校(大阪市西区)との間で協議を行っています。

(4) 工事期間

平成20年3月～9月（予定）

2. 園内整備工事について

(1) 概要

同園へお越しになるお客さまに快適な園内回遊をしていただくため、みさき公園駅～入園ゲート間などに、「パークトレイン」を導入します。

また、昭和62年6月に開園30周年を記念してオープンした大型レジャープール「ぷ～るらんどRiO」について、施設の整備・補修などの改修工事を行います。

そのほか観覧車の窓を大きくし、大阪湾の眺望をより一層お楽しみいただけるようリニューアルするほか、入園ゲートのリニューアルなどを行います。

(2) 工事期間

平成19年11月～20年9月(予定)



入園ゲート(イメージ)

3. 総投資額

12億12百万円(うち、イルカ館が8億70百万円)

4. みさき公園について

- (1) 所在地 大阪府泉南郡岬町淡輪3990番地
- (2) 園長 川尻龍二
- (3) 入園者数 420,104人(平成18年度実績)
- (4) 営業収入 7億19百万円(平成18年度実績)
- (5) 整備休園について

同園は11月26日(月)から平成20年2月29日(金)まで、園内整備工事の円滑な推進のため、整備休園しています。

以上



新イルカ館（イメージ）



イルカとのふれあい（イメージ）



新イルカ館の外観（イメージ）